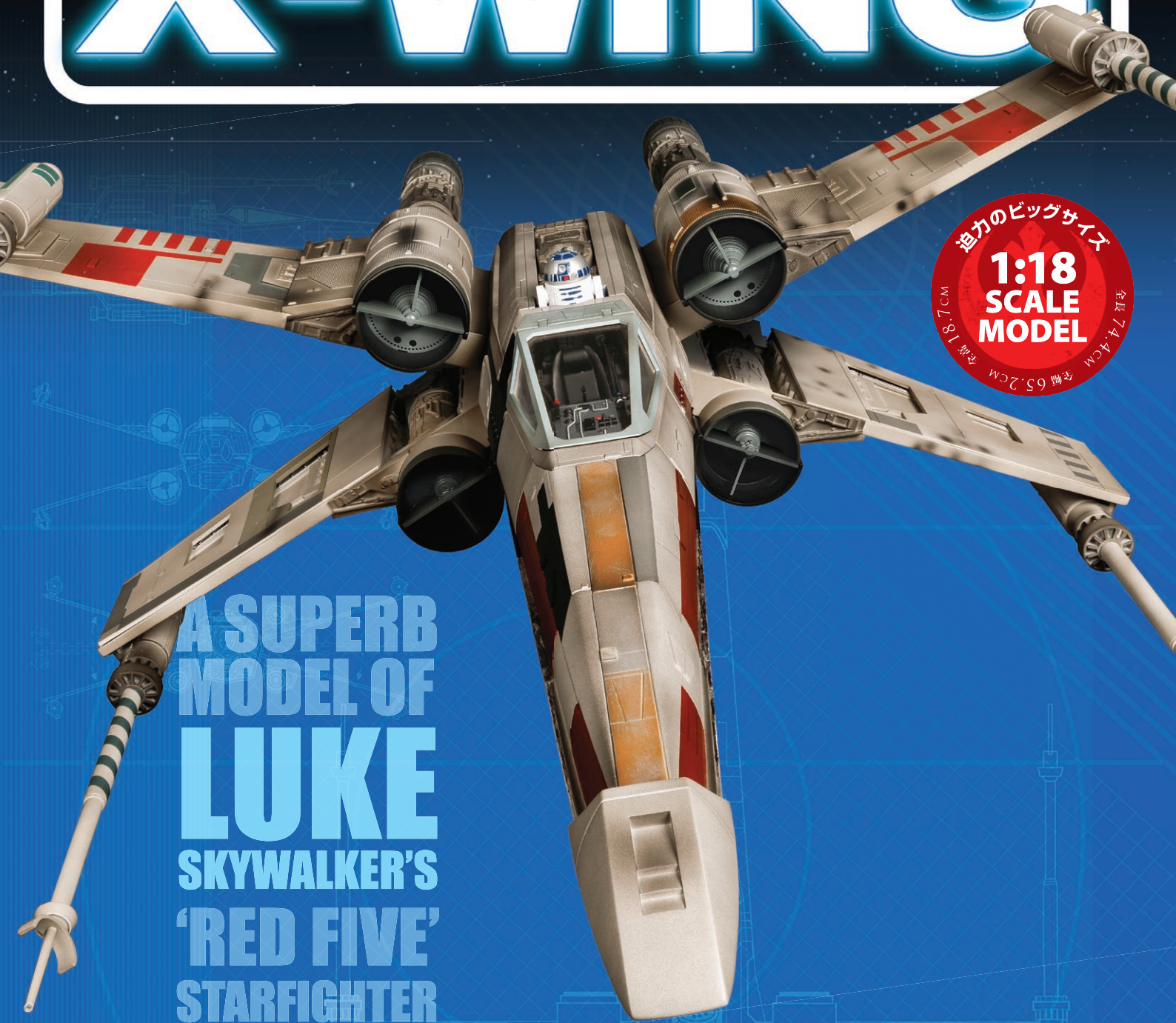


STAR WARS™

15

BUILD YOUR OWN

X-WING



迫力のビッグサイズ
1:18
SCALE
MODEL
全長 74.4cm
全幅 65.2cm
全高 18.7cm

A SUPERB
MODEL OF
LUKE
SKYWALKER'S
'RED FIVE'
STARFIGHTER



DEAGOSTINI

第15回配本 組立内容

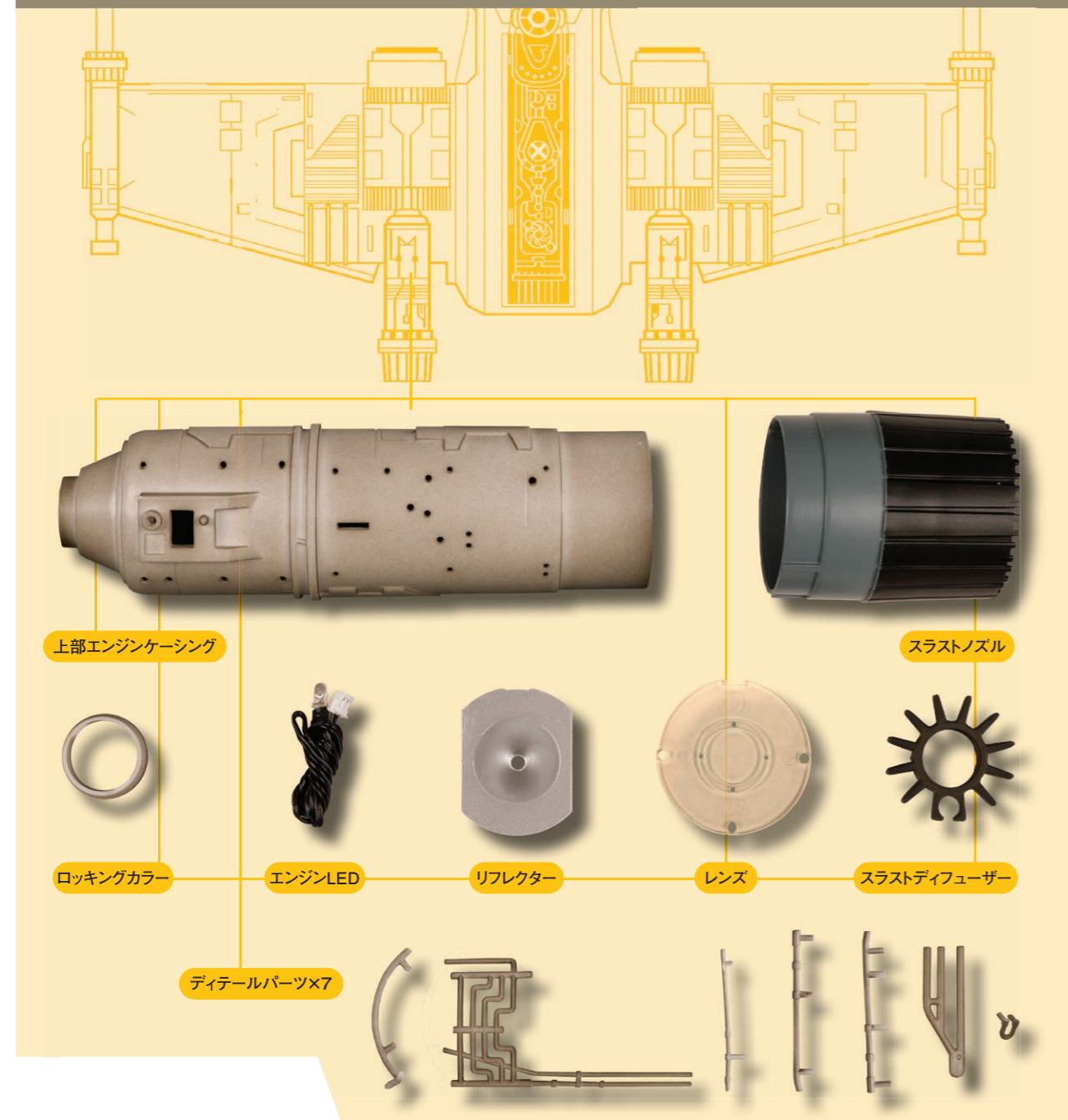
STAGE 57	左舷上翼エンジン④.....	336
STAGE 58	左舷上翼エンジンマウント②	344
STAGE 59	左舷上翼エンジン⑤.....	350
STAGE 60	左舷上翼エンジン⑥.....	356

左舷上翼エンジン④

このステージでは、Xウイングの4つあるサブライトエンジンのうち、最後のエンジンの後部を完成させるために必要なパーツを提供する。さらに最後の外部ケーシングに加えて、エンジンの内部照明効果を実現するLEDと光学部品を組み立てる。

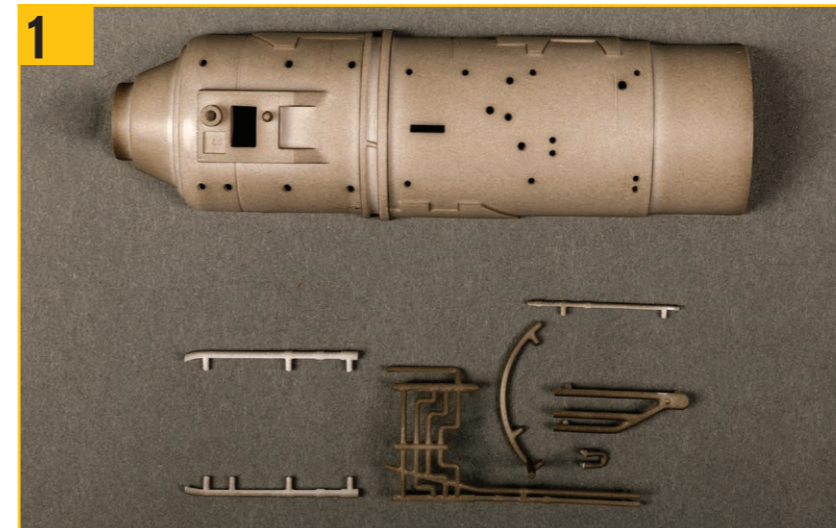
ステージ57の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのか見てみよう。



ケーシングの仕上げ

前回と同様に、エンジンケーシングの外側は、ディテールパーツで覆われる。今回は、内部部品を取り付ける前にそれらを取り付ける。



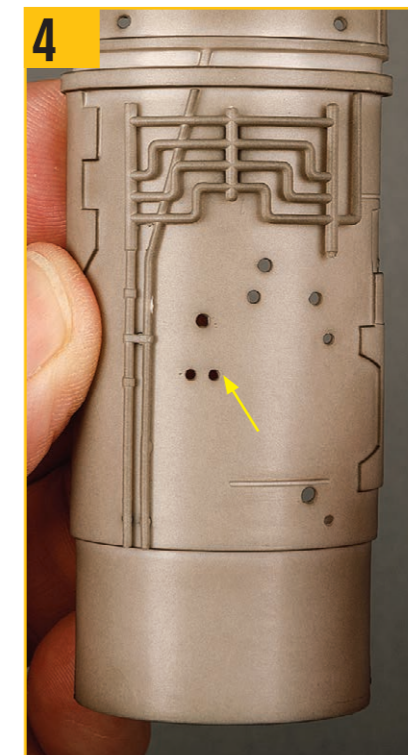
7つのディテールパーツを用意し、338ページの写真を参照し上部エンジンケーシングのどこに収まるかを確認する。



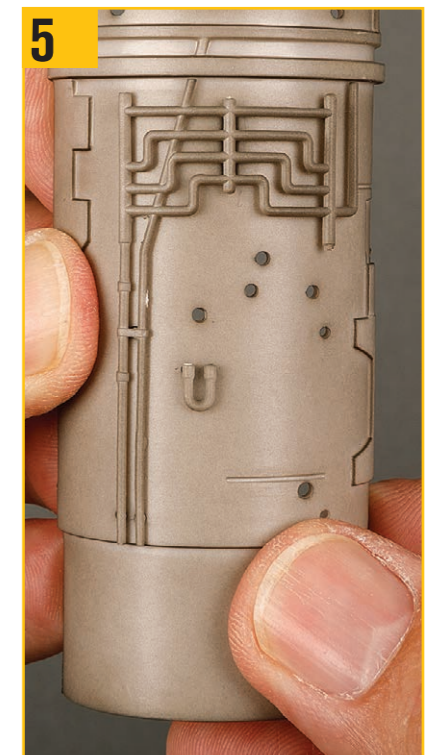
上部エンジンケーシングの写真に示したスロットに一致する長いタブがあるパーツAを用意する。



パーツAを写真の位置に押し込み、小さなピンが対応する穴に入ることを確認して取り付ける。



写真の上部エンジンケーシングの穴に収まる2つのピンのあるパーツBを用意する。



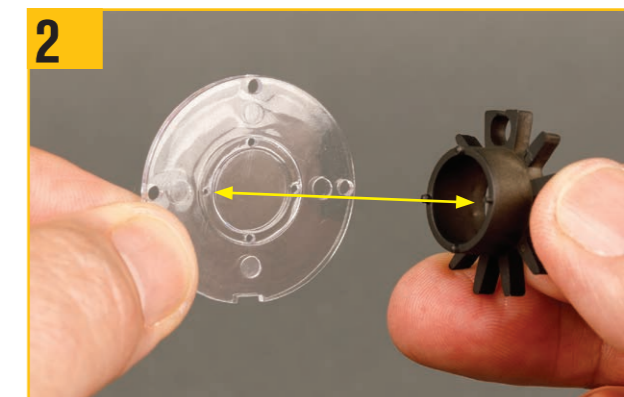
パーツBを写真の位置に押し込み、取り付ける。以下同様に338ページの写真を参照しながらパーツC～Gを取り付ける。

エンジンの組み立て

これで、エンジンを発光させる照明システムを組み立て、ステージ55および56のすべての内部部品を組み立てることができる。



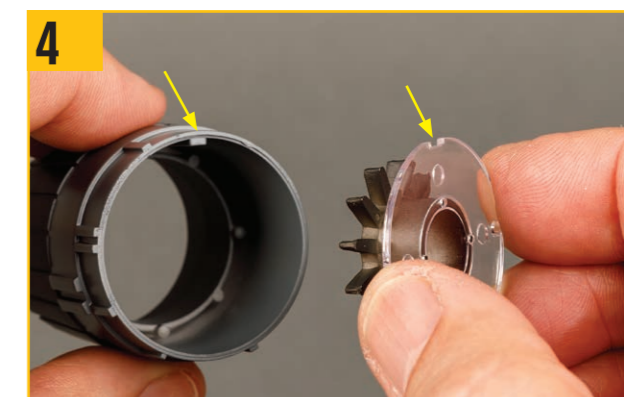
今回提供されたすべての部品と、ステージ55および56から部品を用意する。



スラストディフューザーの4つのピンを写真のようにレンズの穴に取り付ける。位置決めのため1本のピンは他のピンよりも小さいので、それを確認して取り付ける。



写真のようにぴったり合わさるよう部品をしっかりと押し込む。



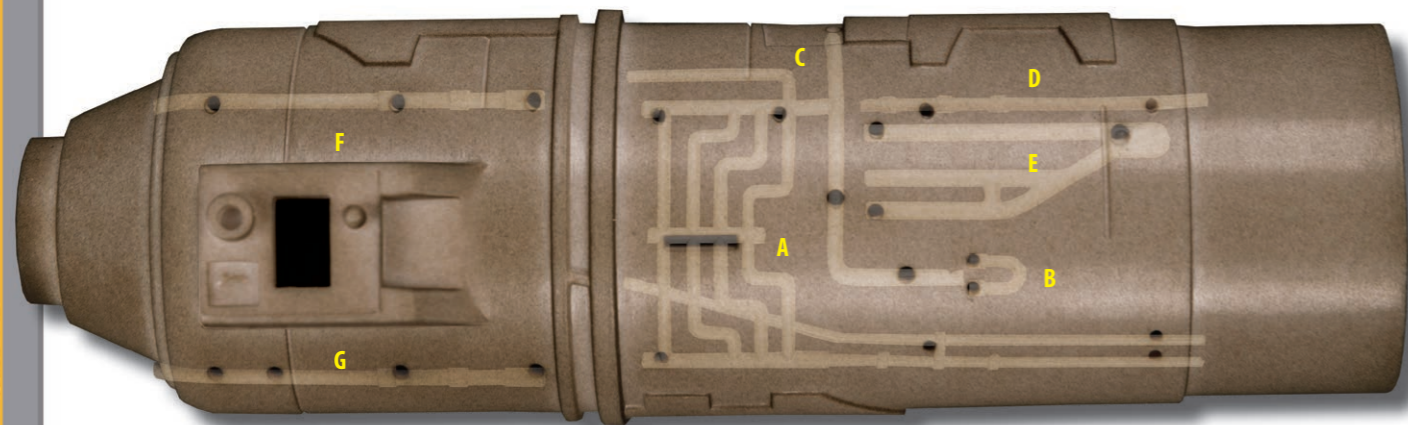
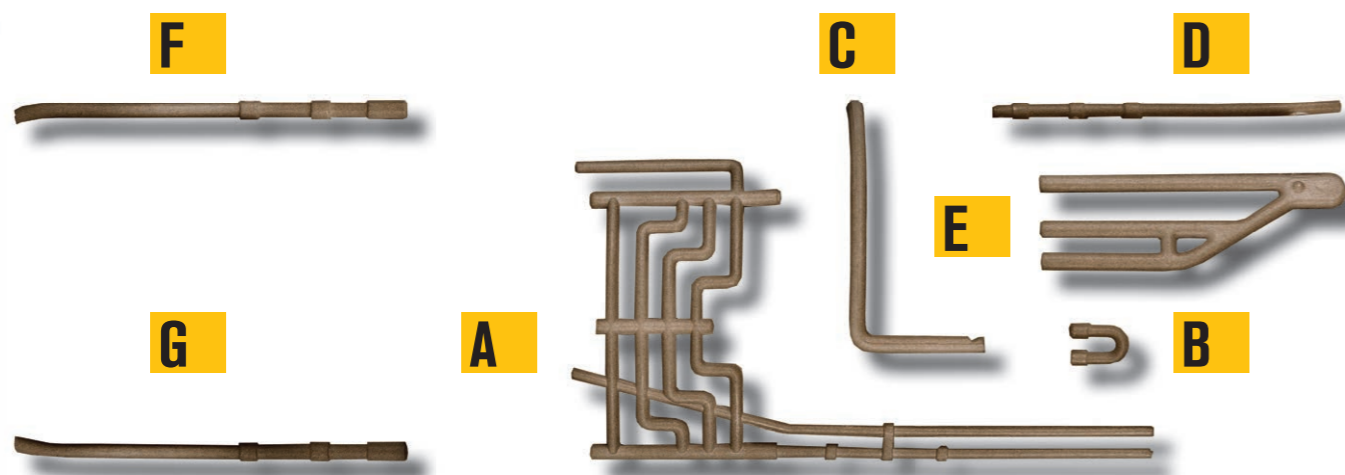
写真のように、レンズのノッチをスラストノズルの内部リブに合わせる。



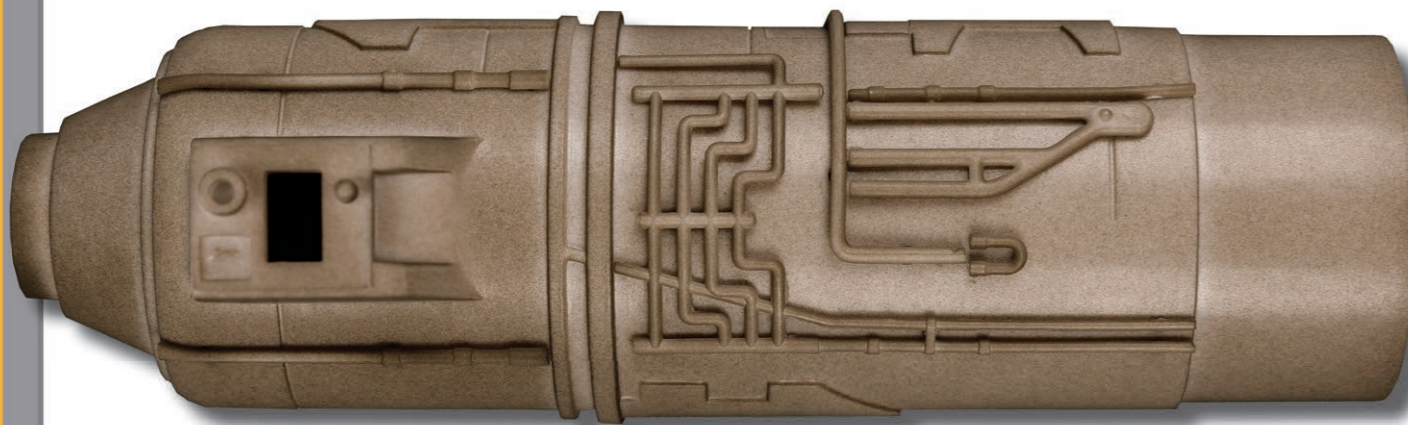
レンズを所定の位置に取り付ける。



レンズをしっかりと押し込む。



エンジンケーシングの写真で薄く示した部分には、上記の各ディテールパーツが適合する穴とスロットがある。





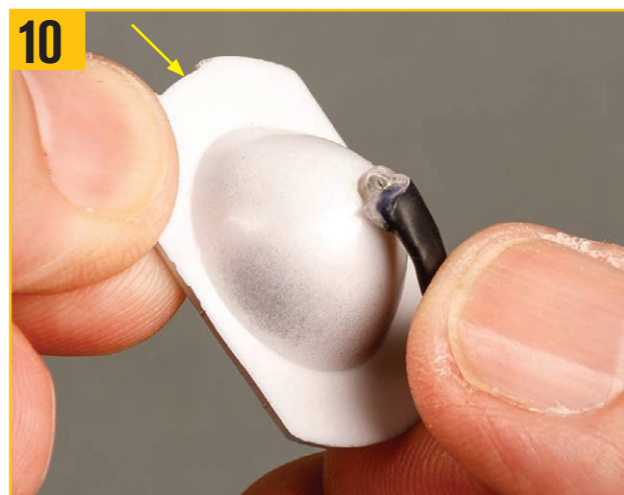
エンジンLEDを用意する。



LEDの先端をリフレクターの穴に取り付ける。



LEDの先端が反対側に出るようにする。



矢印の付いたノッチの反対側のリフレクターの曲線に沿って、ワイヤーを慎重に曲げる。



ステージ56で提供の核分裂チャンバーの穴にプラグを差し込む。



矢印で示されているもう一つの穴に向かってリード線を引っ張る。



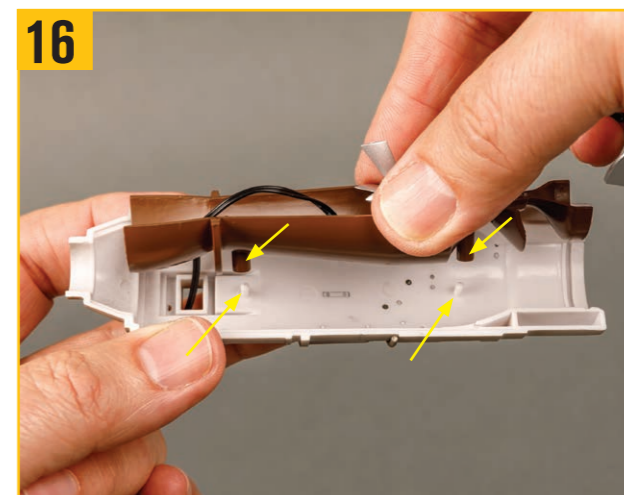
穴にプラグを差し込む



リフレクターがこの写真の位置にくるまでワイヤーを通す。



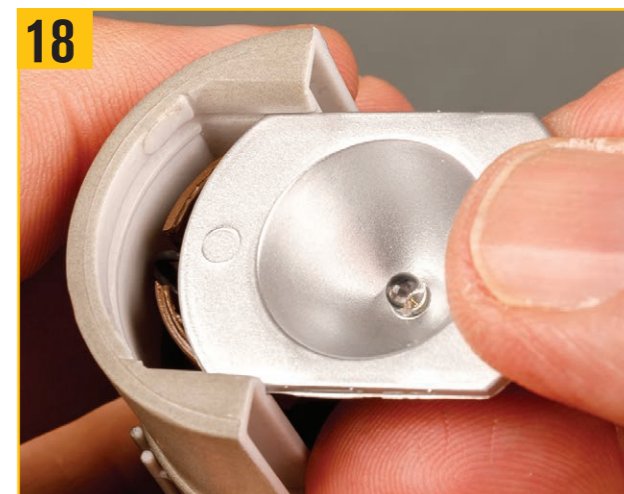
エンジンケーシングの穴にプラグを通す。



ワイヤーを挟まないように注意しながら、核分裂チャンバーの2つの取り付け用突起部をケーシングのピンと合せる



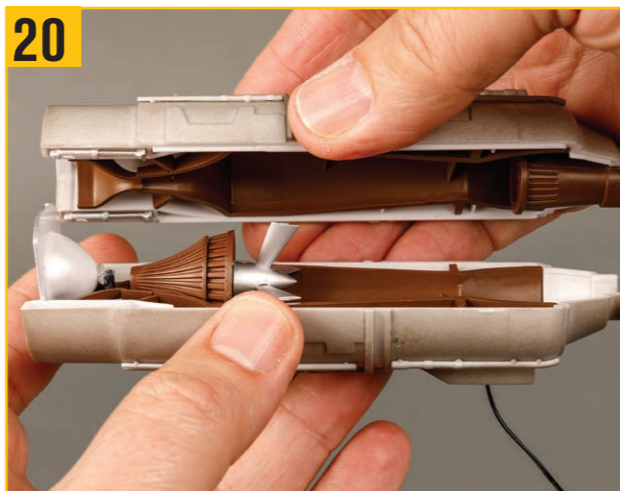
核分裂チャンバーを写真の位置に押し込む。



リフレクターを用意し、ノッチのない湾曲した側をケーシングの端のスロットに取り付ける。



19
そしてリフレクターをしっかりと押し込む。



20
エンジンの両半分を写真のように並べる。



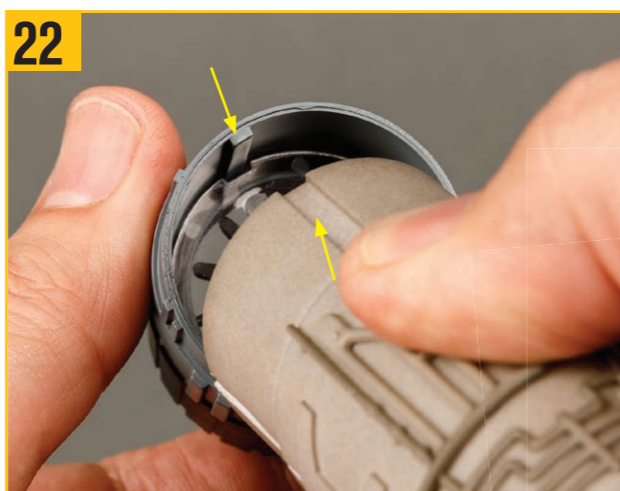
25
ロックカラーをしっかりと押し込む。



26
テストに使用したバッテリーボックスを用意し、エンジンLEDからリード線を差し込む。



21
そして、リフレクターがエンジンケーシングのスロットに確実に収まるようにする。



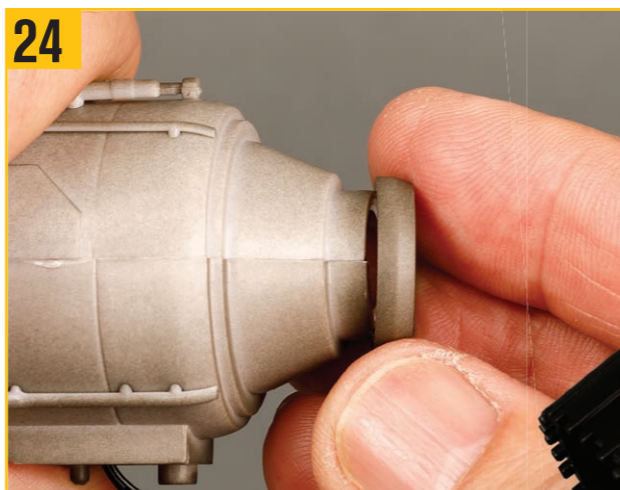
22
スラストノズルをエンジン部品に合わせて、矢印の付いたノッチとリブが揃うようにする。



27
内部LEDが点灯し、ディフューザーが写真のように赤く光る事を確認する。



23
写真のようにスラストノズルをエンジンに完全に押し込みむ。



24
エンジンのもう一方の端にロックカラーを先の細い方が先端になるように取り付ける。



本ステージの完成：
エンジンをバッテリー
ボックスに接続したま
まにしないでください。

左舷上翼エンジンマウント②

このステージのパーツには、左舷上翼用の2つの追加フレームに加えて、翼の付け根の下側のカバーが含まれている。また、レーザーキャノンに動力を供給するために使用するケーブルに加えて、パネルの外部穴を隠すための4種類のネジとプラグがある。

ステージ58の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのか見てみよう。

インナーウイングフレーム

エンジンマウントブレース

ウイングルートカバー

カバープラグ×4(スプルー付き)

レーザーキャノンケーブル

XW02ネジ(×10)

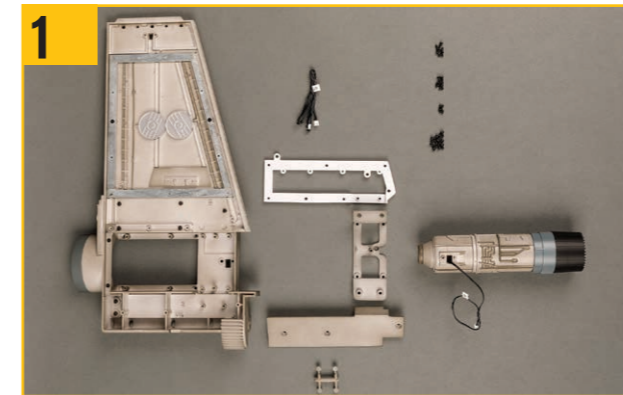
XW03ネジ(×3)

XW04ネジ(×6)

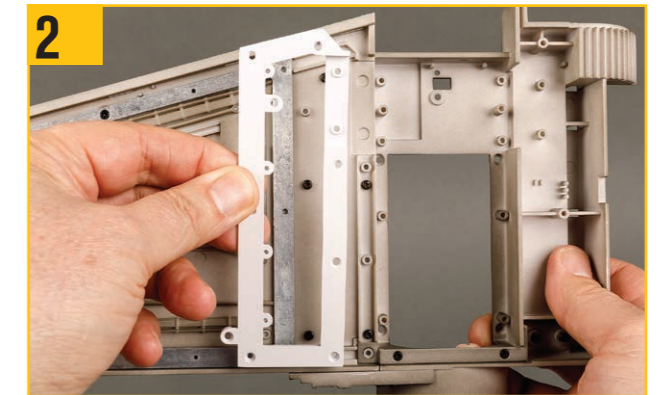
XW05ネジ(×5)

翼の組み立て

翼を強化する2つの追加フレームを取り付け、ステージ57のサブライトエンジンと翼端レーザーキャノンの配線を用意する



今回提供されるすべての部品と、前回作成したサブライトエンジンを
用意する。



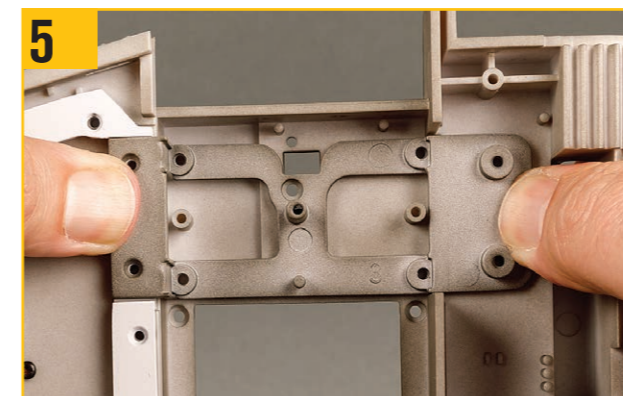
インナーウイングフレームを写真のように持つ。



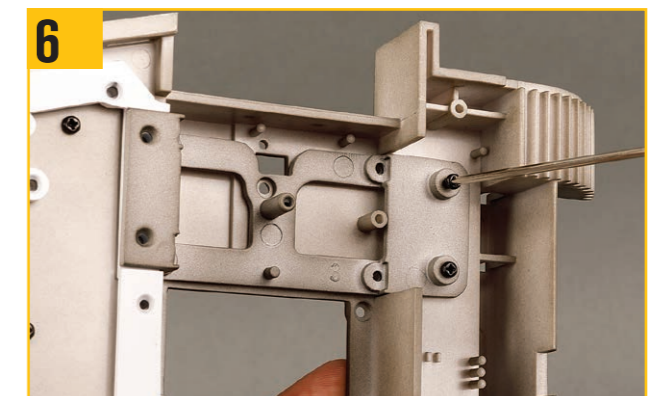
写真のように外側のウイングフレームとインナーウイングフレームの位置を合わせる。



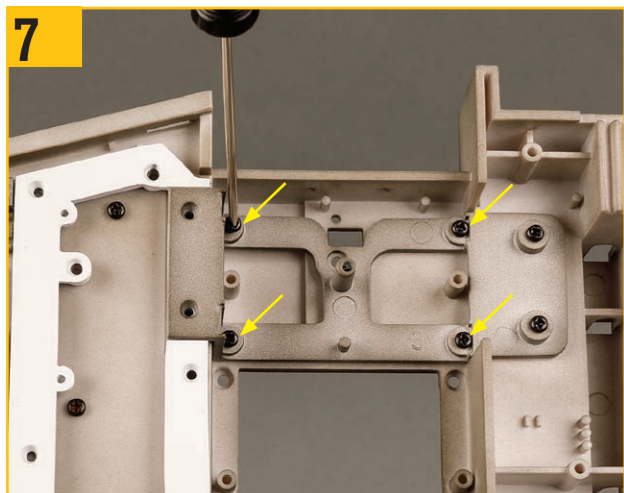
エンジンマウントブレースを写真のように持つ。



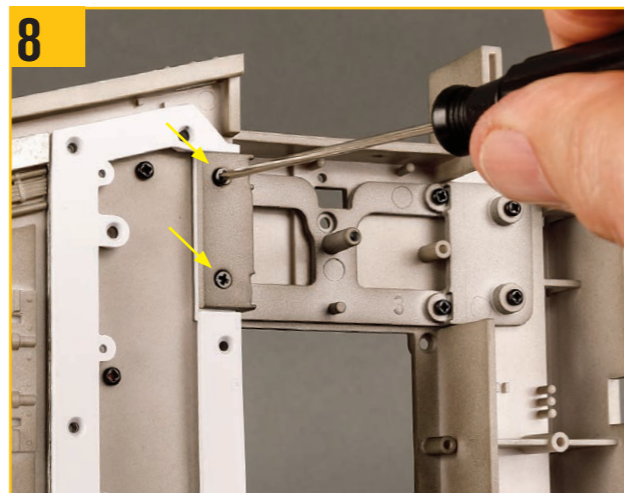
エンジンマウントの凹部に取り付け、外側の端がインナーウイングフレームの上にくるようにする。



2本のXW02ネジでエンジンマウントブレースの内側の端にある2つの穴を固定する。



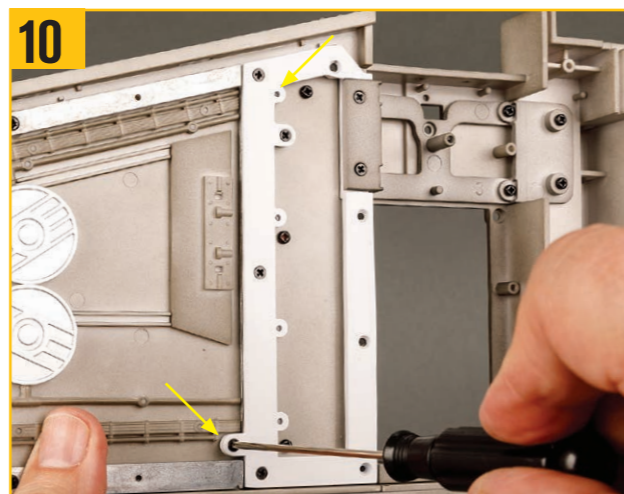
7 続けて矢印の4つの穴をXW02ネジで締めて、エンジンマウントプレースを固定する。



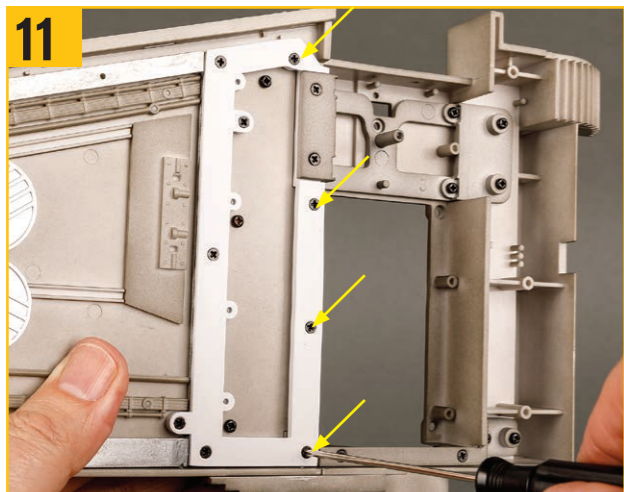
8 XW04ネジでインナーウイングフレームを固定する。



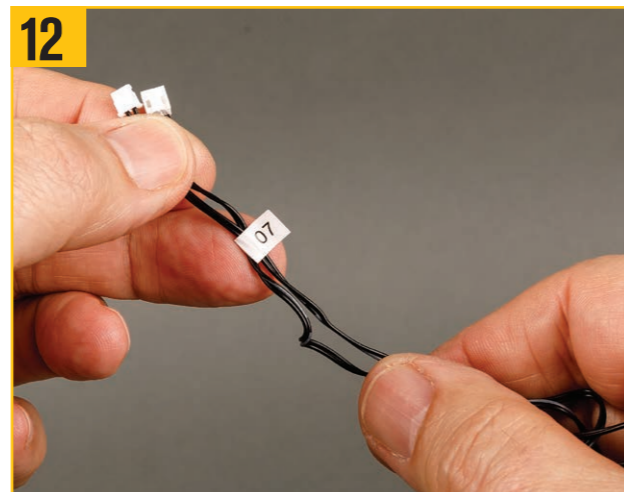
9 その後、矢印の穴をXW04ネジでねじ止める。



10 2つのXW03ネジで矢印の2つの穴をねじ止める。



11 4つのXW05ネジで写真の4つの穴をねじ止める。



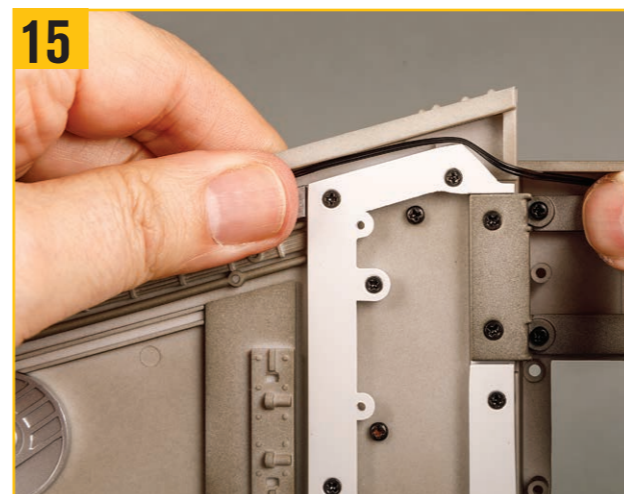
12 レーザーキャノンケーブルをほどく。



13 ソケットの端を確認し、ソケットをウイングチップ近くのくぼみにしっかりと取り付ける。



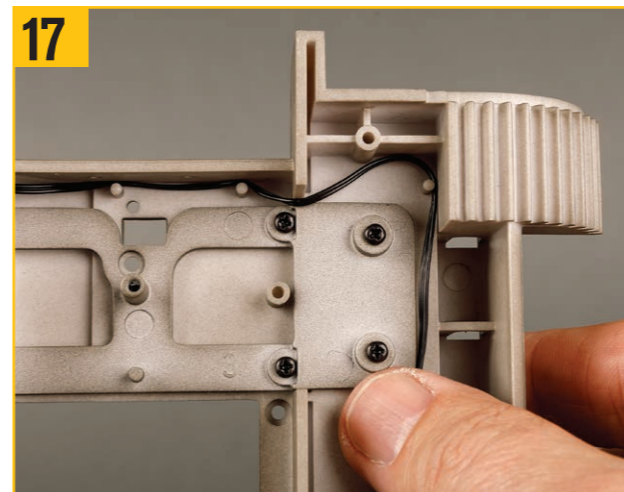
14 リード線を翼の外縁の周りに配線する。



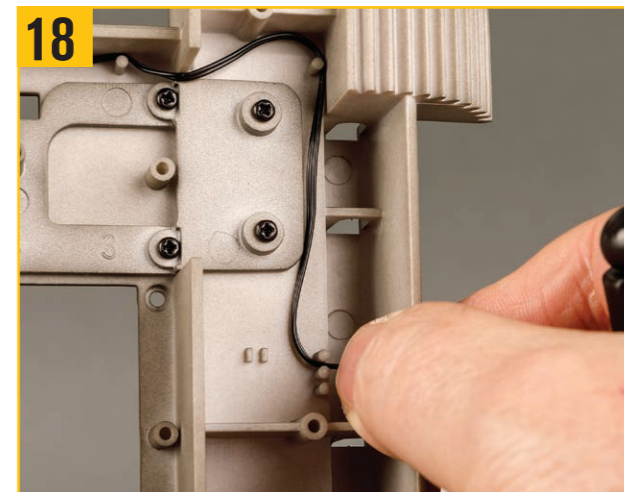
15 インナーウイングフレームの外縁の周りに配線する。



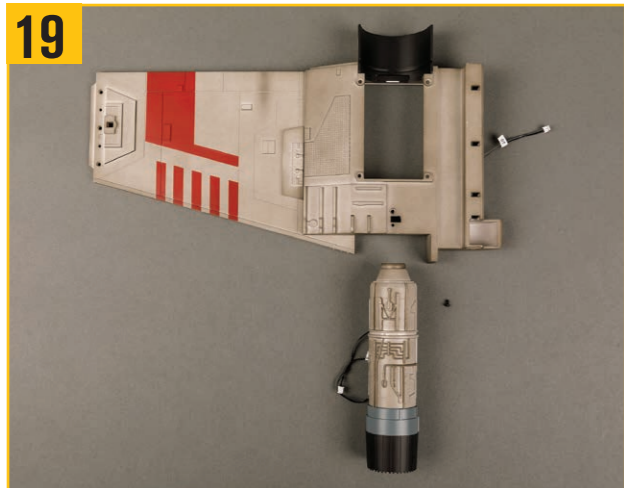
16 必要に応じてドライバーの先端を使用して、リード線を翼の支柱の後ろに配線する。



17 翼の付け根のギアの近くで写真の支柱の周りにリード線を巻きつける。



18 翼の付け根の中央近くにある3本の支柱のうち最初の2本の間に巻き付ける。



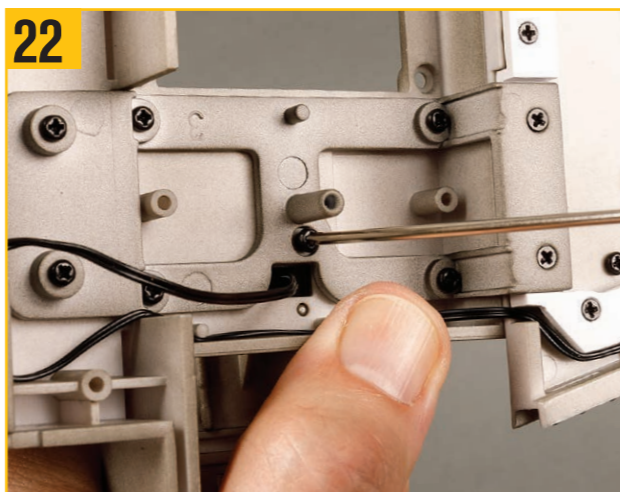
19 XW02ネジとステージ57で組み立てたフェュージアルスラストエンジンを用意する。



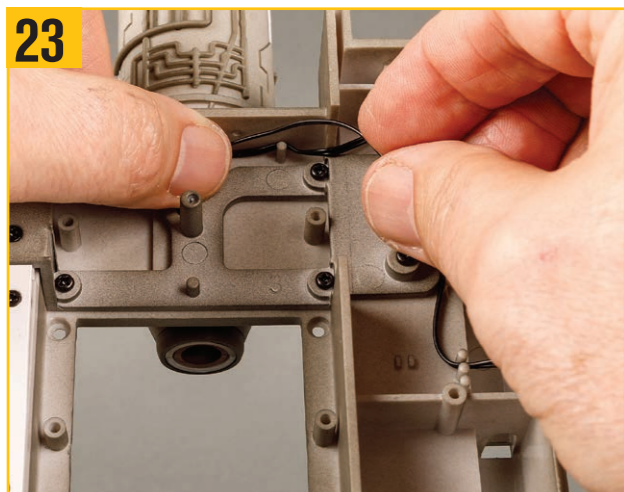
20 ケーブルの端にあるプラグをエンジンマウントの写真の穴に差し込む。



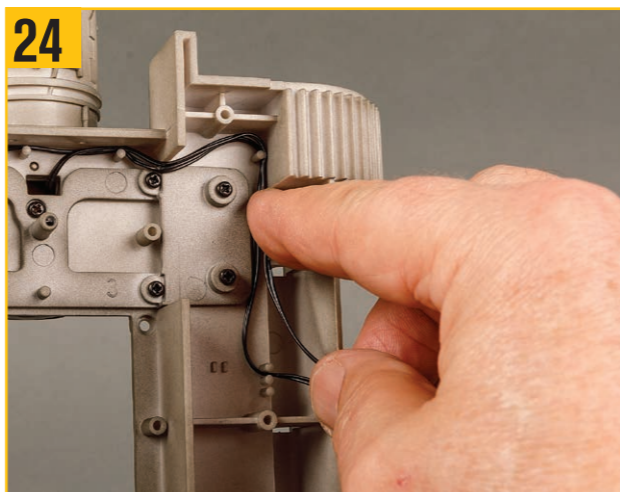
21 ケーブルを穴に通して、エンジンの取り付け穴と位置決めピンを合わせる。



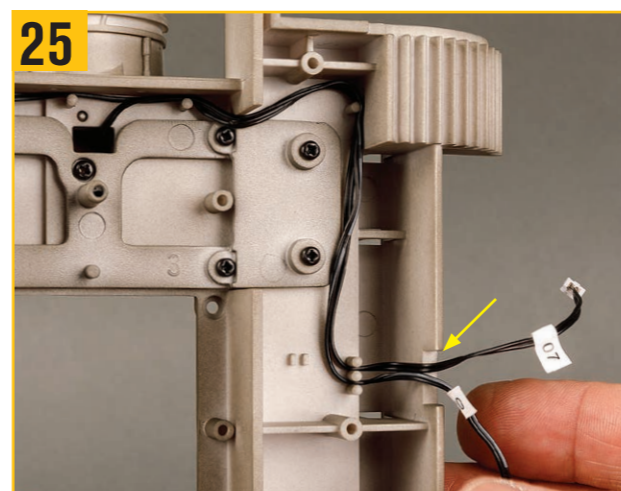
22 エンジンを所定の位置に押し込んで固定し、パーツを裏返したら、XW02ネジで写真の穴をネジ止める。



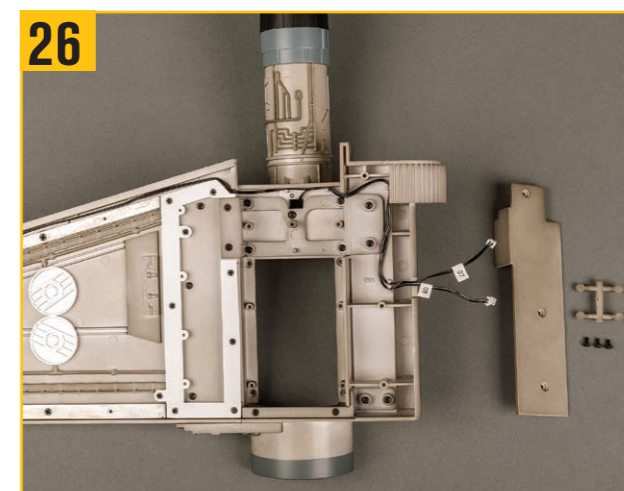
23 エンジンからケーブルを写真のようにたどらせる。



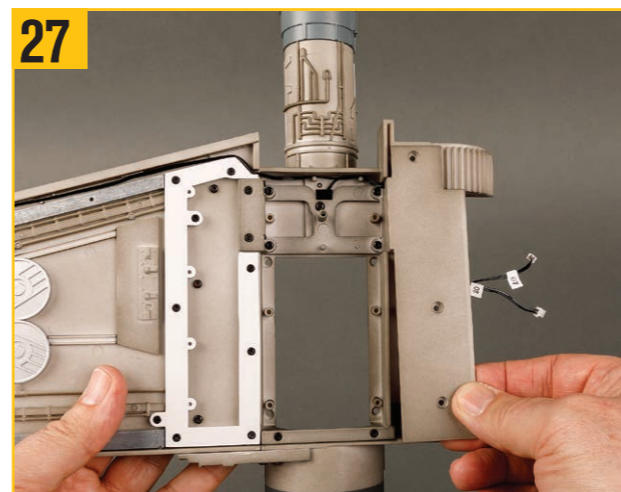
24 必要に応じてドライバーの先端を使用して、写真の支柱部分にケーブルを押し込む。



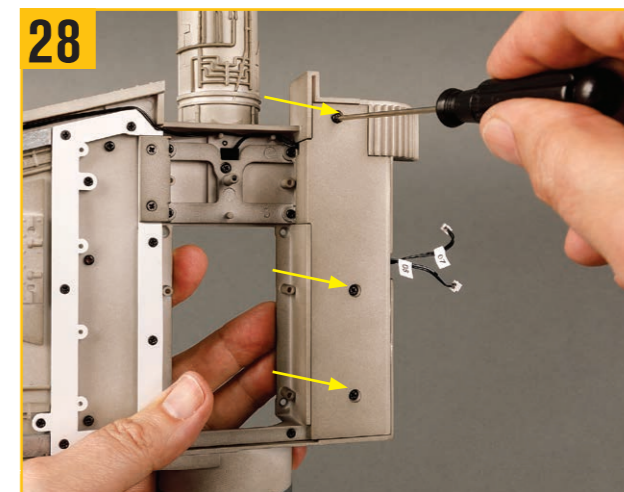
25 手順18で巻き付けなかった方の2つの支柱の間にケーブルの端を取り付け、両方のケーブルを翼の付け根の指定されたノッチに配置する。



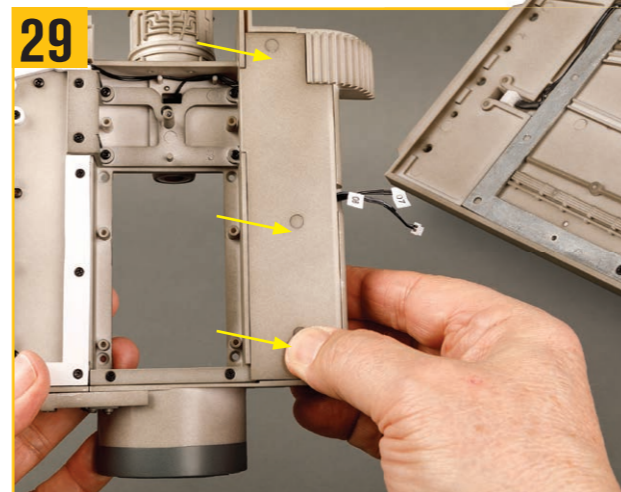
26 ウィングルートカバー、提供された3本のXW02ネジ、および付属のカバープラグを用意する。



27 ウィングルートカバーを写真のように取り付け、ウィングルートのノッチから出ている配線を挟まないようにする。

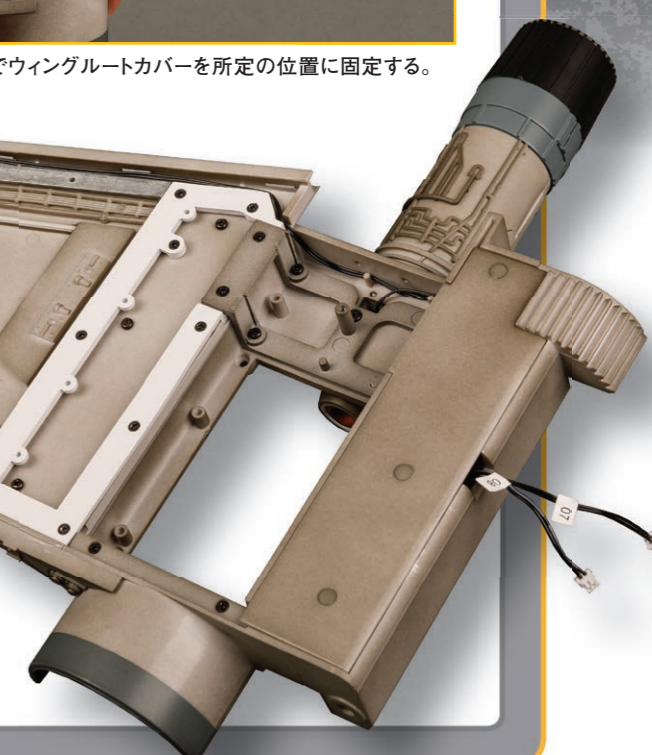


28 3本のXW02ネジでウィングルートカバーを所定の位置に固定する。



29 スプルーから3つのカバープラグを取り外し、手順28の3つの穴のそれぞれに1つ押し込んで、ネジの頭を隠す。

本ステージの完成翼は写真のようになる



左舷上翼エンジン⑤

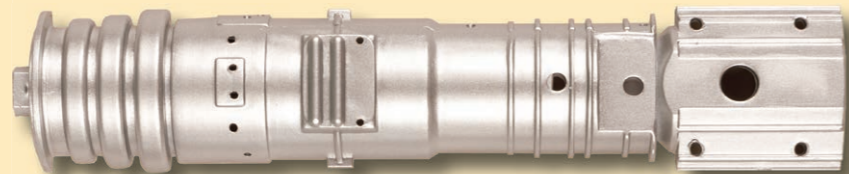
このステージではフューリアルスラストエンジンの前方に取り付けられるパワー入力ユニットを組み立てる。

ステージ59の提供パーツ

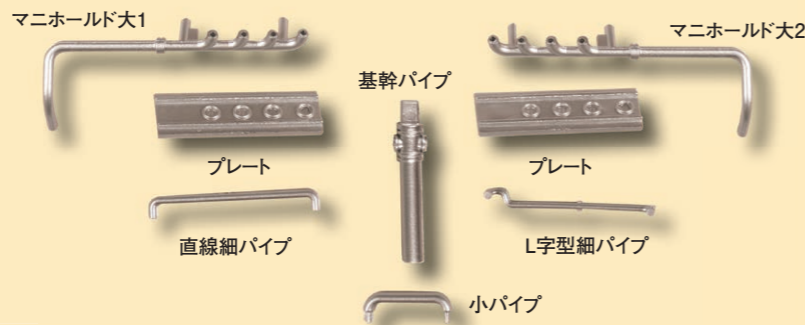
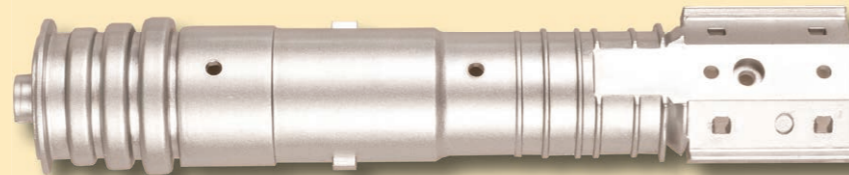
部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウィングのどの部分を構成するのを見てみよう。



パワー入力ユニット(上半分)



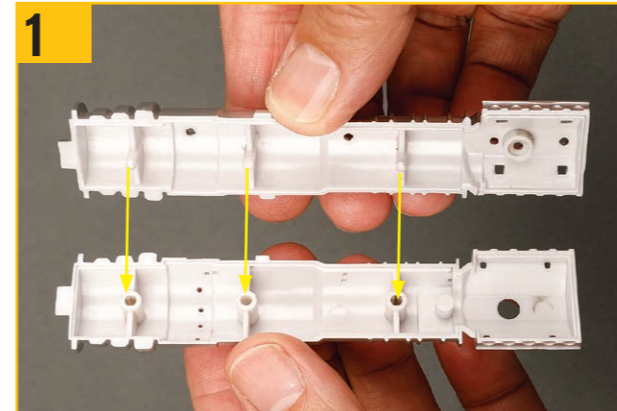
パワー入力ユニット(下半分)



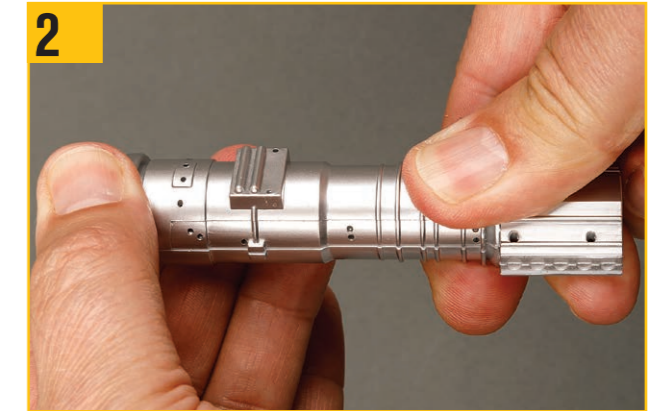
配管のディテールパーツ(×16)

配管の取り付け

円筒形のパワー入力ユニットの2つを結合し、すべての外部パイプを追加する。すべての部品は、所定の位置に押し込まれる。



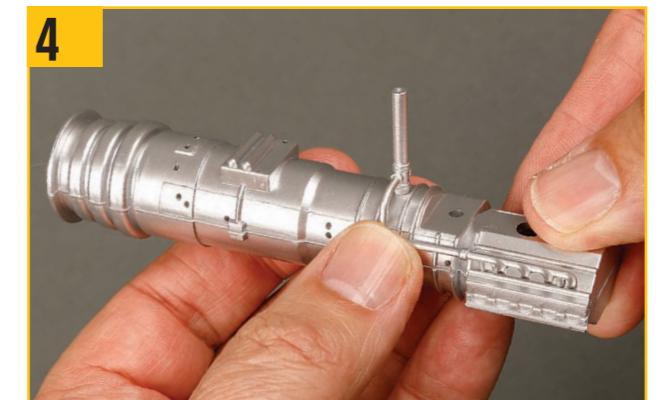
1 パワー入力ユニットの2つのパーツを用意し、下半分のピンを上半分の穴に合わせる。



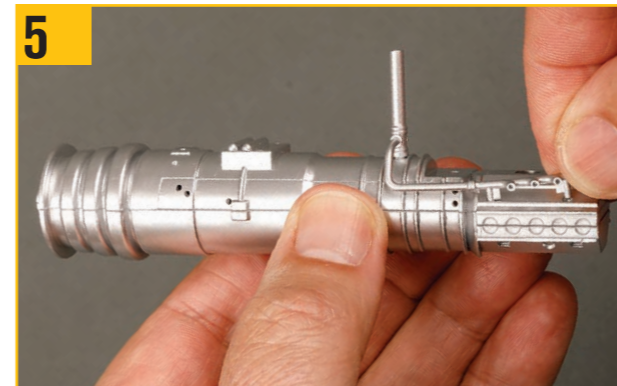
2 写真のように部品をしっかりと押し合わせる。



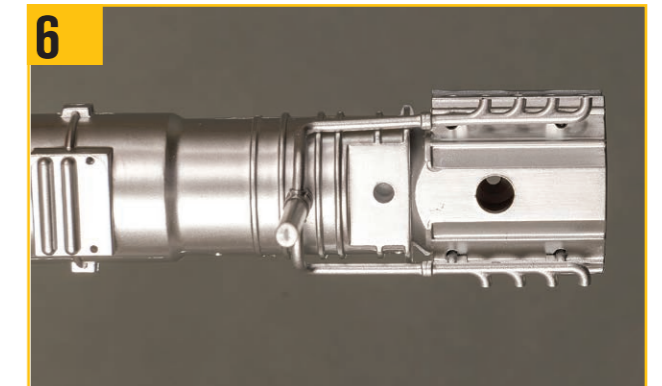
3 太い基幹パイプを取り、端のD字型ラグをパワー入力ユニットの上半分の写真の穴に合わせる。



4 互いに対になる2つのマニホールドのうちマニホールド大2を用意する。端の短いほうをパイプの側面に合わせる。



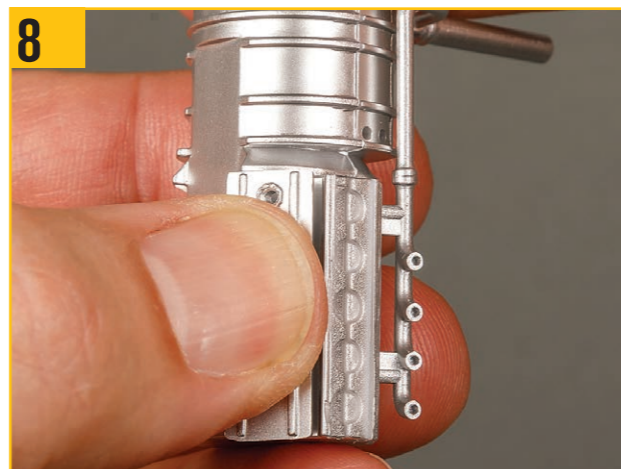
5 マニホールドのもう一方の端にある2つのピンを、パワー入力ユニットの上半分の穴に取り付ける。



6 手順4と5を繰り返し、2つ目のマニホールドに合わせる。組み合わされるとパーツは写真のようになる。



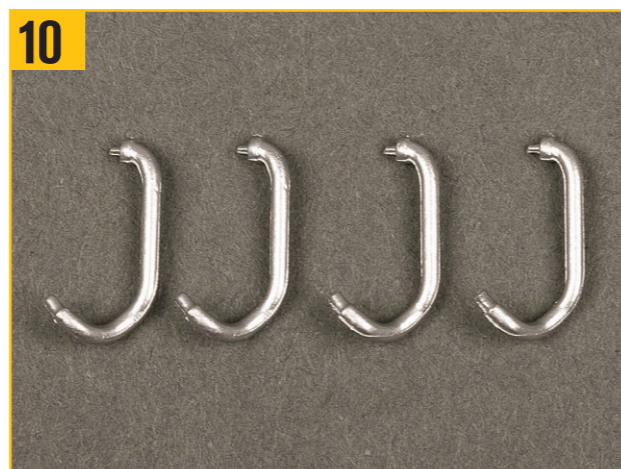
7 背面に3つのラグがあるプレートを用意し、パワー入力ユニットの下半分にある写真の3つの穴に合わせる。



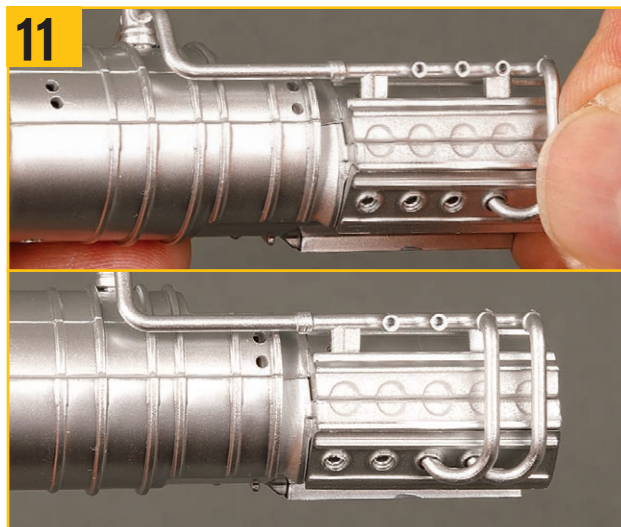
8 プレートをしっかりと押し込む。



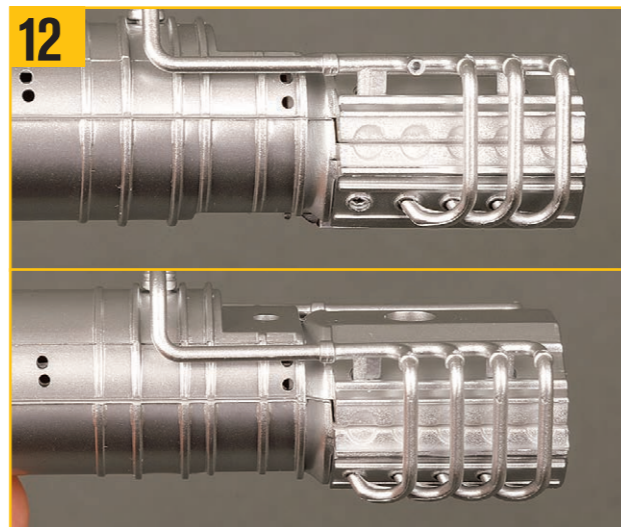
9 手順7と8を繰り返し、2つ目のプレートを合わせる。このプレートの背面には2つのラグしかない。



10 写真のようにマニホールド小A4本を用意する。(ステップ13で示した4つとは逆の方向)



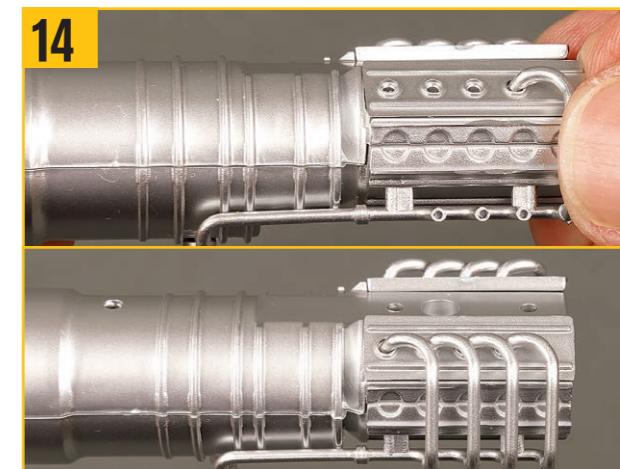
11 湾曲した端を手順7のプレートに取り付け、もう一方の端をマニホールド大に差し込む。2つ目のマニホールドも同じように繰り返す。



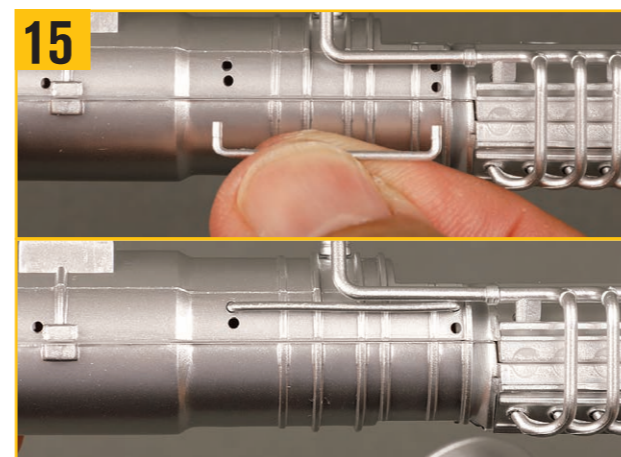
12 写真のように、4本のマニホールドすべてを取り付けるまで手順に沿って組み立てる。



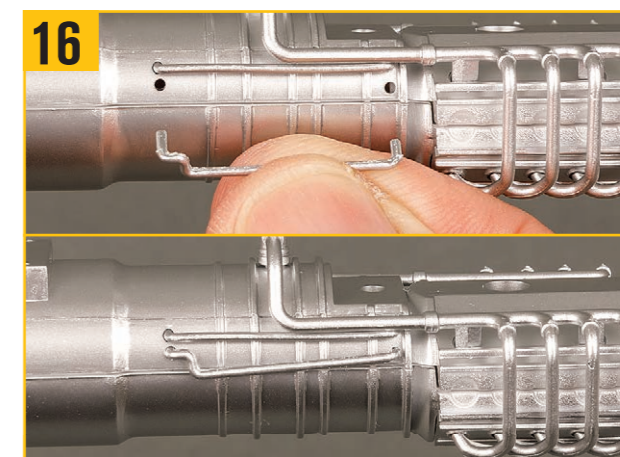
13 マニホールド小B×4を用意する。



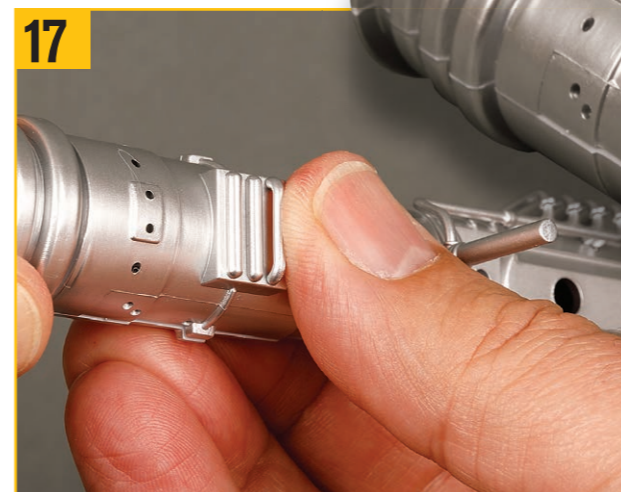
14 手順11と12を繰り返し、パワー入力ユニットの反対側にすべて取り付ける。



15 直線細パイプを用意し、パワー入力ユニットの側面にある写真の一对の穴に押し込む。



16 L字型細パイプを用意し、パワー入力ユニットの側面にある下の穴の一对に押し込む。



17 小パイプを用意し、パワー入力ユニットの上部にある写真の穴に押し込む。



パワー入力ユニットの組み立て後は写真のようになる。

サブライト マニューバリング

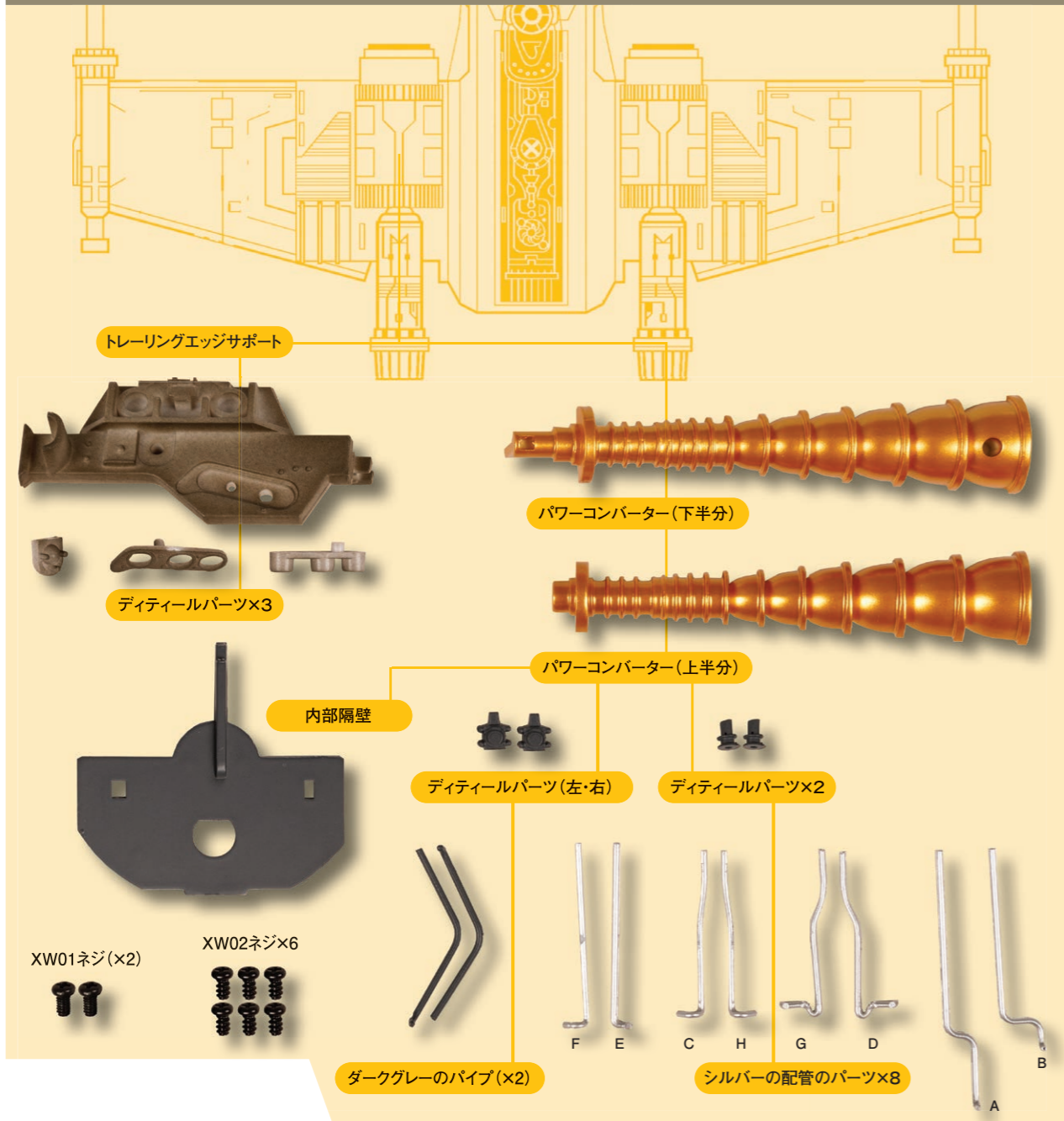
Xウイングの4つのサブライトエンジンからの推力のバランスをとることで、パイロットは正確に機体を3次元制御することができる。Sフォイルを開き、スラストノズルの間隔を広げると、機体は操縦に対してさらに敏感に反応する。

左舷上翼エンジン⑥

このステージでは、これまで作成した部品にディテールパーツを追加すると共に、パワーコンバーターを組み立てる。さらに、エンジンの部品を合わせて、ライトボード S フォイルの上部にサブライトエンジン全体を取り付ける。

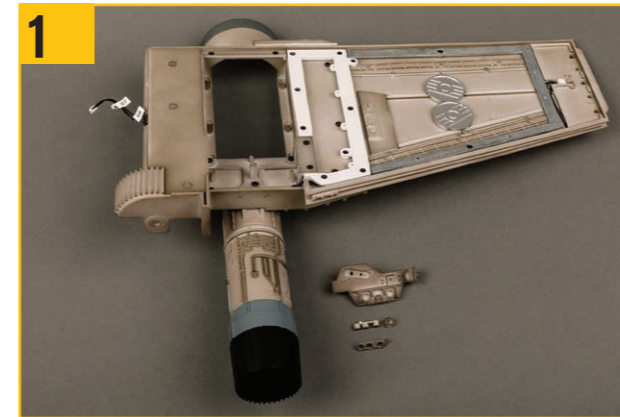
ステージ60の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのか見てみよう。

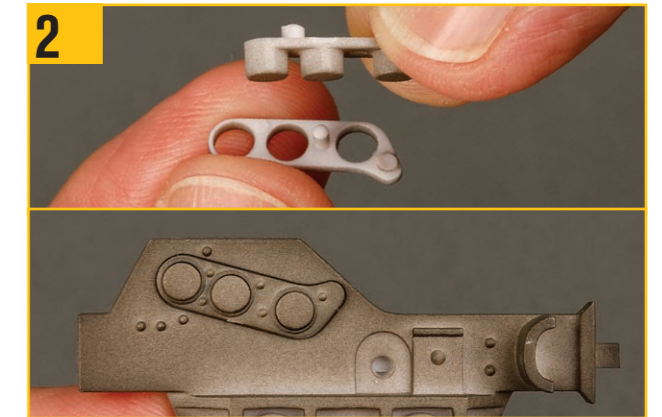


エンジンの組み立て

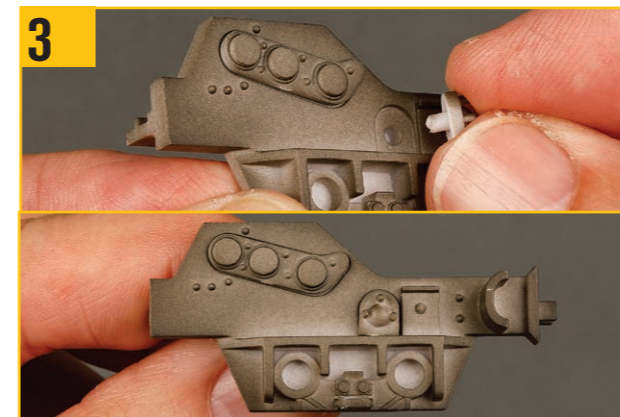
ディテールパーツは多くあるが、シンプルに押し込み式で固定できる。ステップの最後で、補助の部品をねじ止めてエンジンを完成させる。



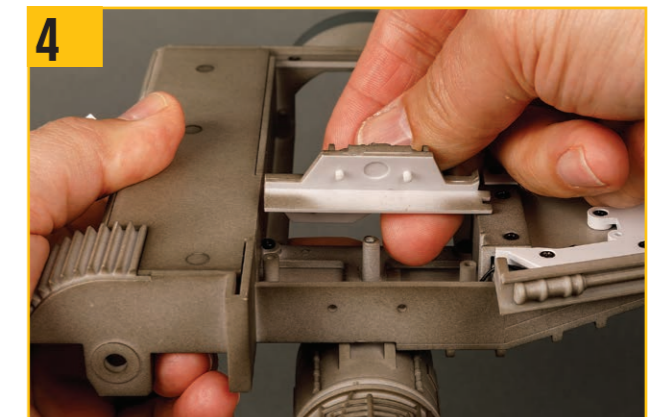
1 ステージ58の部品、トレーリングエッジサポートとその3つのディテールパーツを用意する。



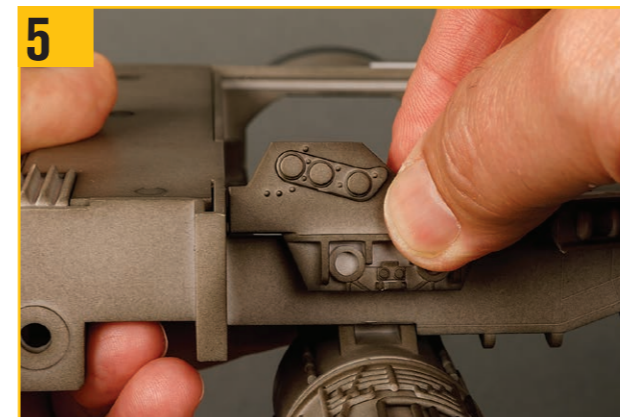
2 写真の長い楕円形のディテールパーツの2つの部分を合わせて、背面の2つのピンを後縁サポートのくぼみに押し込む。



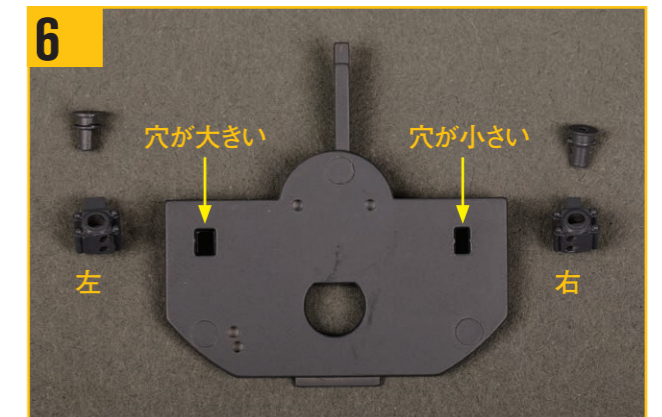
3 馬蹄形のディテールパーツのピンを、トレーリングエッジサポートの写真の穴に押し込む。



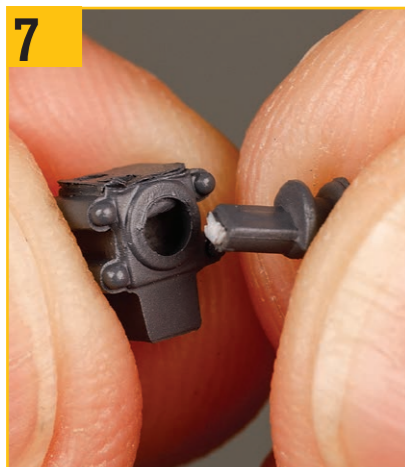
4 トレーリングエッジサポートの背面にある2つのピンをエンジンマウントの背面にある穴に合わせる。



5 写真のようにトレーリングエッジサポートをしっかりと押し込む。



6 内部隔壁と残りの4つのディテールパーツを用意し、写真のように、穴の位置で左右を識別する。



7
小さなディテールパーツの1つのD字型のラグを、左のディテールパーツの対応する穴に合わせる。



8
そしてしっかりと押し込む。ステップ7と8を繰り返して右のディテールパーツも組み立てる。



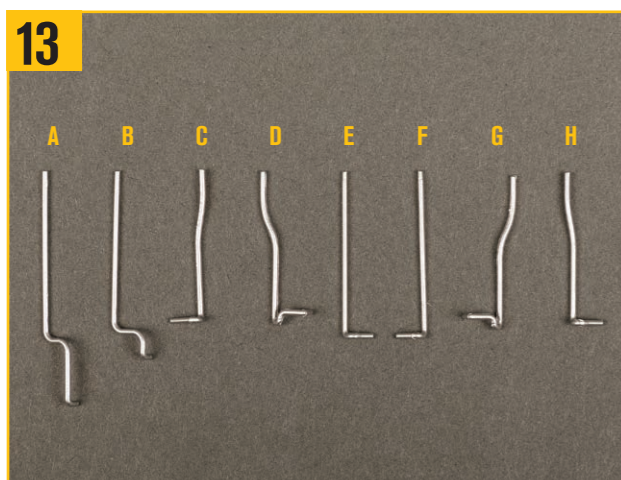
9
写真のように左側のディテールパーツの長方形のラグを内部隔壁の左側にある穴に合わせ、しっかりと押し込む。



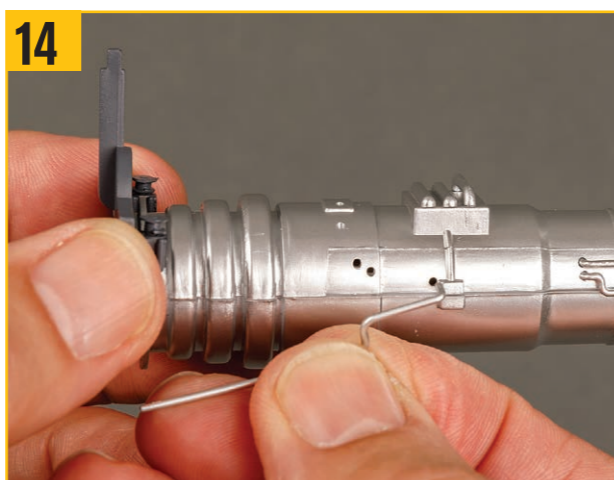
10
同様に右側のディテールパーツも取り付け。



11
内部隔壁の大きなD字型の穴に、パワー入力ユニットの端にある対応するラグを合わせる。写真のように部品をしっかりと押し込む。



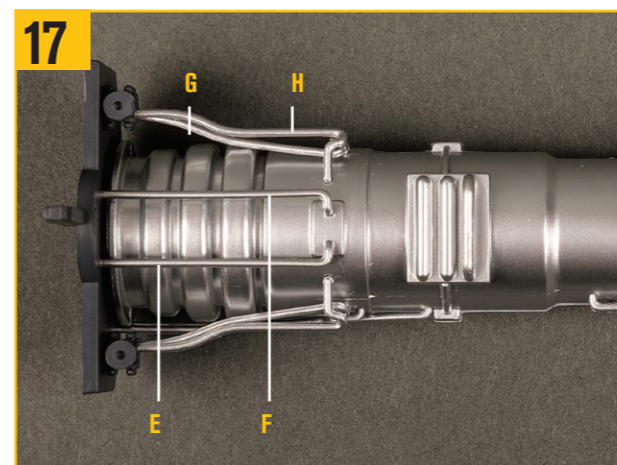
13
写真を見て8つの配管を識別する。



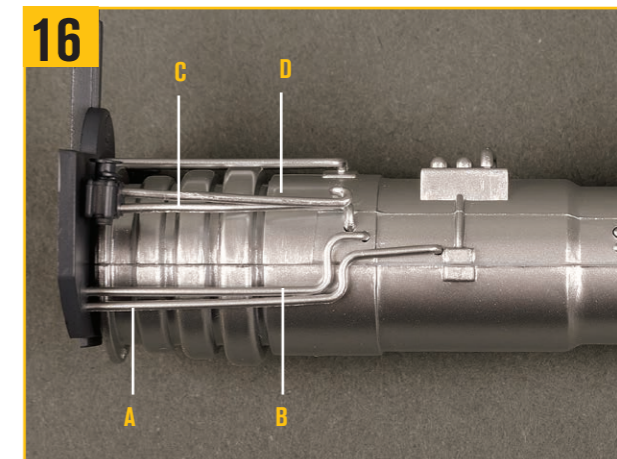
14
写真のように配管Aの端のピンをパワー入力ユニットの穴に取り付ける。



15
配管Aのもう一方の端を内部隔壁の写真の穴に取り付ける。ピンセットを使うと作業しやすい。



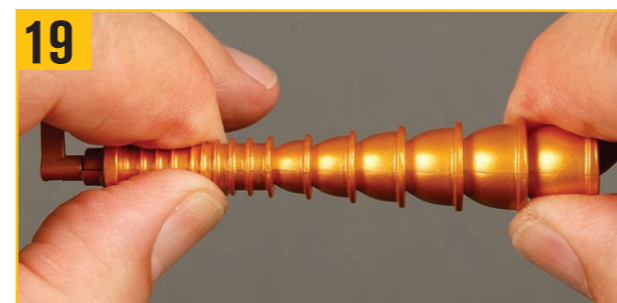
17
写真のようにパワー入力ユニットの反対側に配管E、F、G、Hを取り付ける。



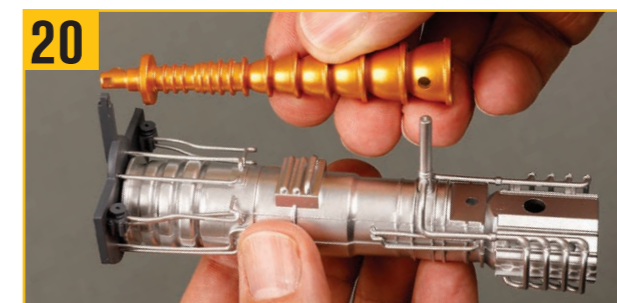
16
この写真を参考にして、同様の方法で配管B、C、およびDを取り付ける。



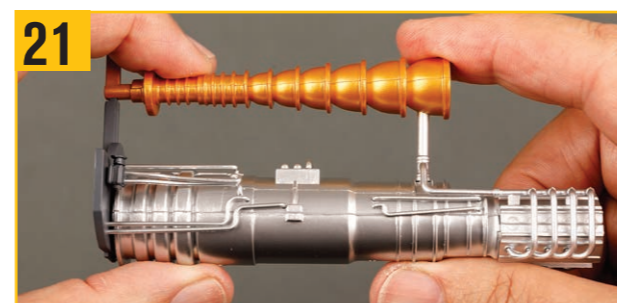
18
パワーコンバーターを用意し、上半分のラグを下半分の穴の位置を確認する。



19
2つのパーツを重ね合わせる。写真のようにぴったりフィットするように押し込む。



20
写真のようにパワーコンバーターの下部にある2つの穴を、パワー入力ユニットから突き出ているピンに合わせる。



21
パワーコンバーターをしっかりと押し込む。



22
写真のように傾斜する2本のダークグレーのパイプを1本用意する。



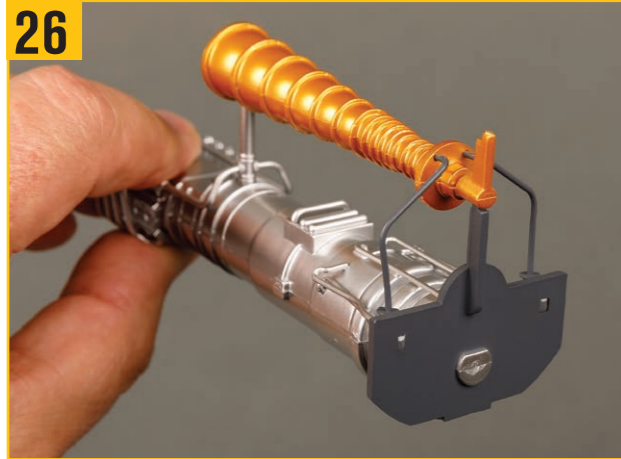
ステップ9で内部隔壁に取り付けたディテールパーツの穴にパイプの端を取り付ける。



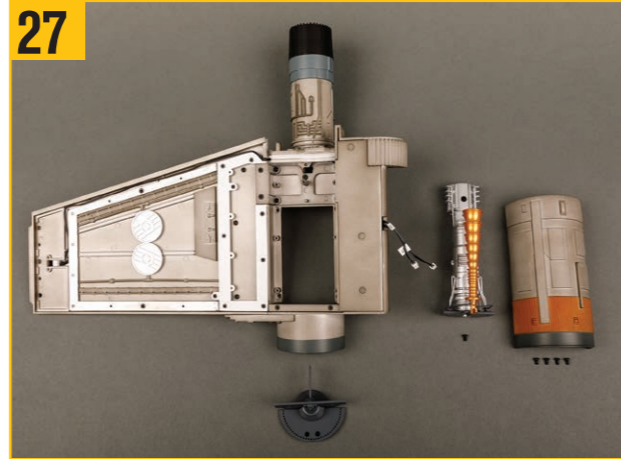
そして、パワーコンバーターの端の写真の穴にもう一方の端を取り付ける。



同様の方法で2番目のパイプを反対側に取り付ける。



組み立て後は写真のようになる。



ステージ54で作成した部品と5つのXW02ネジ、ステップ5と26で作成した部品を用意する。



写真のようにエンジンマウントの大きな長方形の開口にパワーコンバーター部品を取り付ける。



内部隔壁の底部にあるタブを青色の矢印の付いたスロットに合わせながら、黄色の矢印の付いたスロットに側面が収まるようにして翼ごと裏返す。



XW01ネジでパワー入力ユニットの端をエンジンマウントに固定する。



ステージ54で作成した gyrocopter の部品を、エンジンマウントの湾曲部分のスロットに取り付ける。



上部エンジンケーシング（ステージ54で組み立てたもの）の4つのラグをエンジンマウントの穴に合わせる。



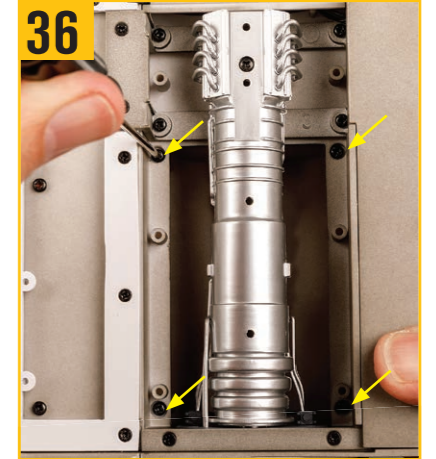
エンジンケーシングの背面の穴をフェーザルスラストエンジンの端に合わせて、部品を合わせる。



ケーシングの前面を平らにするために、冷却羽根の端にあるピンを写真の指定の穴に取り付ける必要がある。



部品をまとめて裏返し、手順32で特定した穴にXW02ネジを押し込む。



4箇所すべてをねじ止める。



本ステージの完成:組み立て後は、翼とエンジンの部品は写真のようになる。